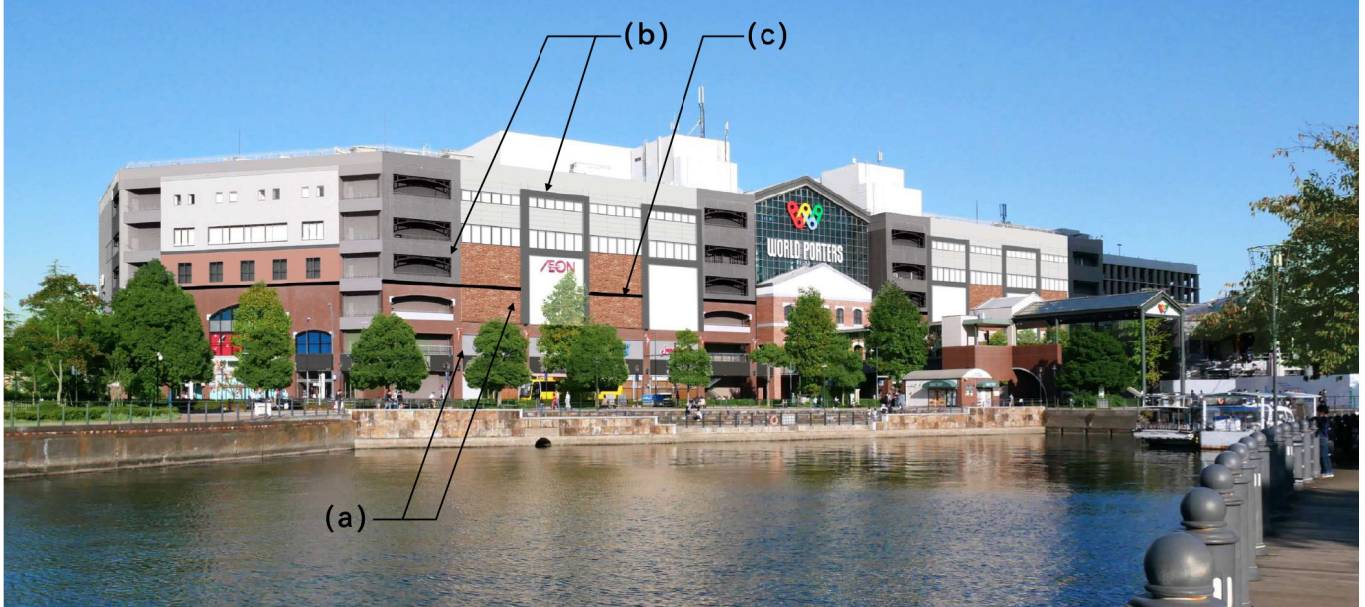


## 6. 景観コンセプト

### 1 自動車側

- (a) 赤レンガ倉庫の歴史性や街並みとの調和を考慮し、低中層部を茶系の色彩計画とした。
- (b) 街並みや歩行者に対して圧迫感や長大感を感じさせないよう、横方向での分節（低中層部と高層部での塗分）と、縦方向での分節（既存ガラスカーテンウォールを模したウィンドウ枠の設置や、既存躯体を利用した塗分）を、考慮した計画とした。
- (c) 新港地区の歴史的建造物である赤レンガ倉庫を尊重し、外壁のアクセントとなるラインを、赤レンガ倉庫の建物高さを意識した位置に計画した。



7

## 6. 景観コンセプト

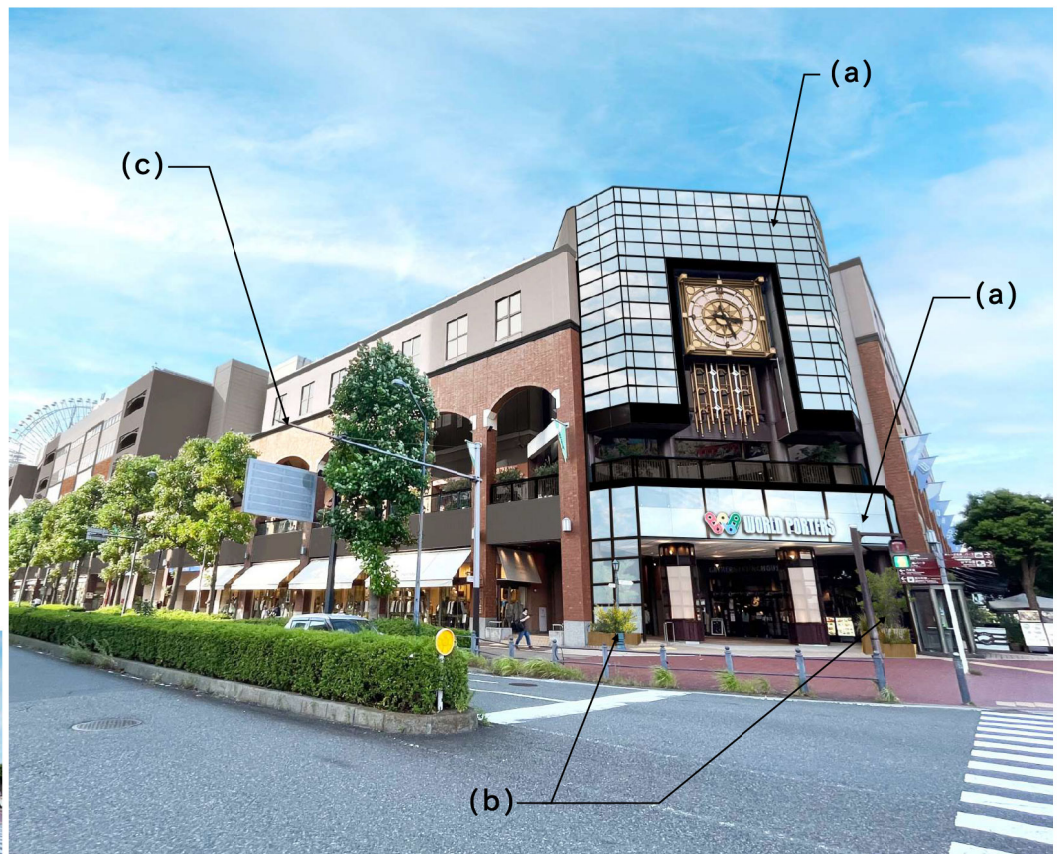
### 2 合同庁舎側

(a) 既存のガラスパネルを継承し、街並みに対して開放性の高いエントランスの演出を計画した。

(b) 交通量が多い、交差点に面したエントランス部分に、植栽プランターを増設し、街並みに彩りを与える計画とした。

(c) 外壁のアクセントとなるラインを、赤レンガ倉庫の建物高さを意識した位置に計画した。

(現状写真)



8

## 6. 景観コンセプト

### 3 サークルウォーク側

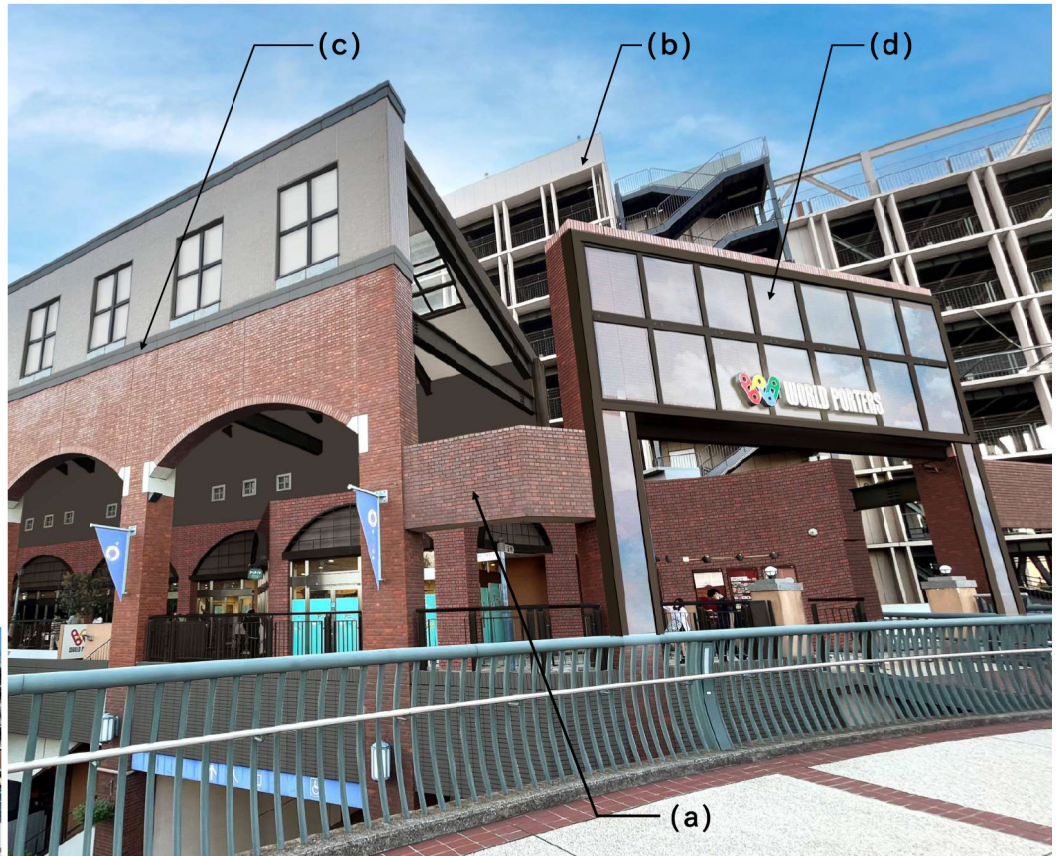
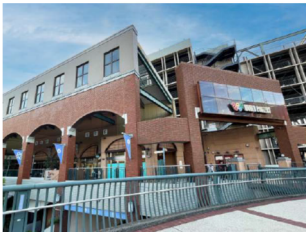
(a) 既存のレンガ仕上を継承し、赤レンガ倉庫を基調とした街並みへの調和を図る計画とした。

(b) 立体駐車場のフレーム(上部)は、赤レンガの色彩が映えるよう、明るい色彩でまとめる計画とした。

(c) 外壁のアクセントとなるラインを、赤レンガ倉庫の建物高さを意識した位置に計画した。

(d) 既存のガラスパネルを踏襲し、街並みに対して開放性の高いエントランスの演出を計画した。

(現状写真)



9

## 6. 景観コンセプト

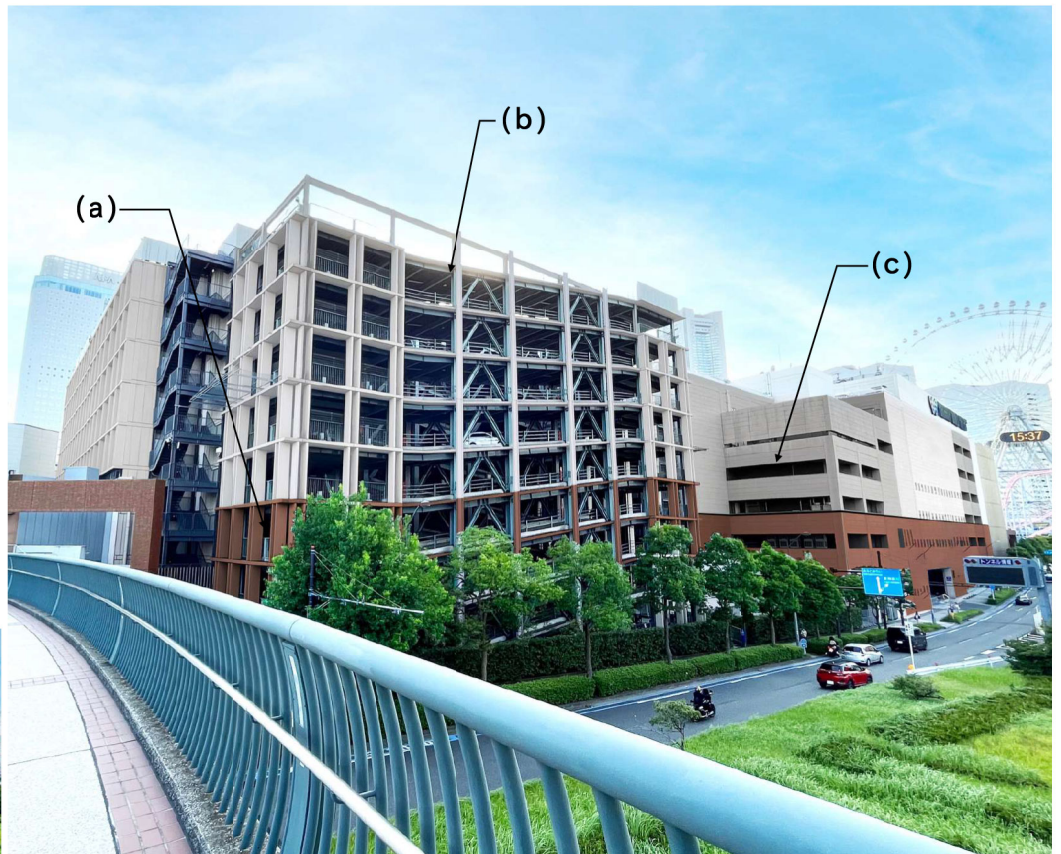
### 4 サークルウォーク側

(a) 立体駐車場の低層部は、赤レンガ倉庫を基調とした街並みに調和する、レンガ色をベースとした茶系の色彩を採用した。

(b) 立体駐車場のフレームは、横方向の塗分により、建物ボリュームが分節して見えるよう工夫した。

(c) 低層部を茶系、高層部を明るい色彩の塗分で分節化することで、高さに配慮したまとまりのある街並みの連続性を意識した。

(現状写真)



10

## 6. 景観コンセプト

### 5 コスモワールド側

(a:壁面緑化パネル)や、(b:既存植栽帯への中高木の増設)をすることで、街並みに彩りを与え、歩いて楽しい賑わいのあるシークエンス景観の創出に寄与する。

(c) 人通りが盛んな交差点に面した位置にベンチを新設することで、街歩き中の憩いスポット、信号待ちの休憩スペース等として、街の活気を生み出す仕掛けとした。

(現状写真)



11

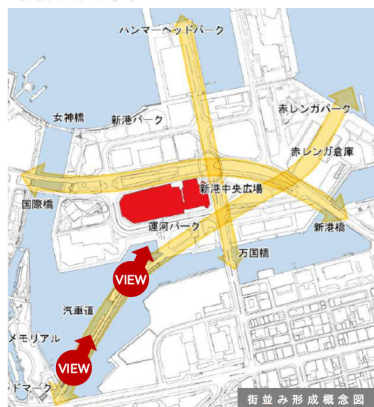
## 8. 景観シミュレーション (サイン)

■施設サインは、**既存の位置・大きさ・形状ともに変えず**、照明設備のみLED化を図ります。

### ▷ 汽車道軸

桜木町駅方面からの遠景からでも視認性が高くあるよう、建物中央部の施設サインは、位置・大きさ・形状ともに変えず、これまで通り、汽車道のシークエンス軸に対して効果的なサインとする。

(照明設備のみLEDへ変更。街の夜間景観に馴染み、建物として一体的な見え方となるよう、サイン照明の色温度は3500K程度とする。)



(汽車道からの中景)



(汽車道からの近景)

17

## 8. 景観シミュレーション（サイン）

■施設サインは、既存の位置・大きさ・形状ともに変えず、照明設備のみLED化を図ります。

### ▷赤レンガ倉庫からの中景

赤レンガ倉庫からの視認性が高い既存サインは、そのまま活かす計画とした。(位置・大きさ・形状はともに変えず、照明設備のみLEDへ変更。)

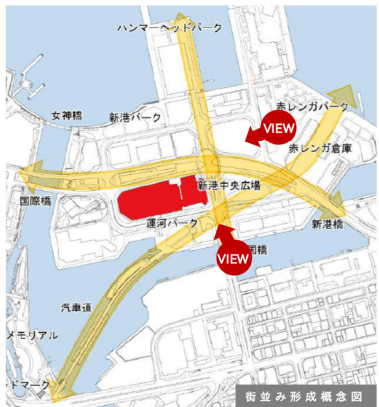
### ▷万国橋軸

低層部の施設サインは変えず、既存のガラスパネルを活かした開放性の高いエントランス演出を計画した。

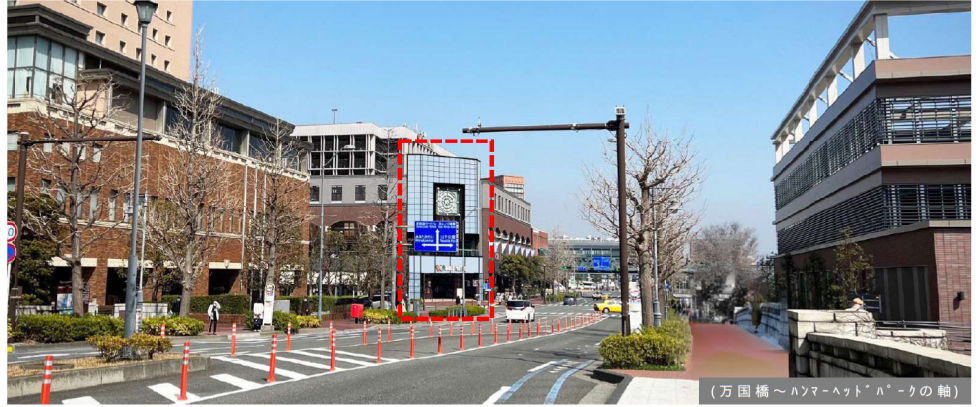
(照明設備のみLEDへ変更。街の夜間景観に馴染み、建物として一体的な見え方となるよう、サイン照明の色温度は3500K程度とする。)



(赤レンガ倉庫からの中景)



街並み形成概念図



(万国橋～ハンマーヘッドパークの軸)

18

## 8. 景観シミュレーション（サイン）

■施設サインは、既存の位置・大きさ・形状ともに変えず、照明設備のみLED化を図ります。

### ▷国際橋・新港橋の軸

みなとみらい駅からのアプローチに対し、視認性の高い既存サインはそのまま活かす計画とした。(位置・大きさ・形状はともに変えず、照明設備のみLEDへ変更。)

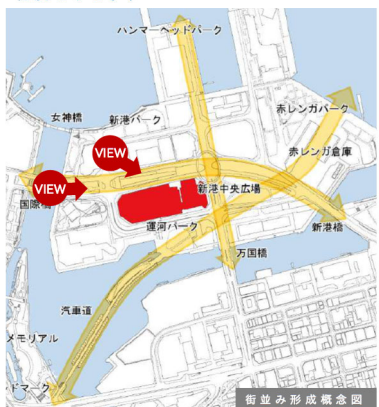
### ▷幹線道路側からの見え方

幹線道路から視認性の高い既存サインはそのまま活かす計画とした。(位置・大きさ・形状はともに変えず、照明設備のみLEDへ変更。)

(照明設備のみLEDへ変更。街の夜間景観に馴染み、建物として一体的な見え方となるよう、サイン照明の色温度は3500K程度とする。)



(国際橋～新港橋の軸)



街並み形成概念図



(幹線道路側からの見え方)

19